

ごとう孝江

活動報告 2022 年初夏

雨が気になる季節を迎えましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

私は、4月臨時会（4月25日）、6月1日に開会した6月定例会の議会活動をはじめ、政治活動、地域活動など新型コロナウイルス感染症対策を図りながら多忙な日々を過ごしています。

各種イベントや会議等もコロナ前と同様ではありませんが、それぞれが工夫をして少しずつ再開されてきました。「ウイズコロナ」「アフターコロナ」の意識が着実に浸透してきていると感じています。

私は、常に皆さまの声をしっかりと受け止め、越谷のまちづくりに邁進してまいりますので、引き続きご支援とご協力をお願い申し上げます。

時節柄、コロナ対策と併せて熱中症にもご留意ください。皆さまのご健康をお祈り申し上げます。



高木まりさんと南越谷駅にて

越谷サンシティ整備事業 1年延期に！

かねてより南越谷駅・新越谷駅周辺地域のにぎわい創出に向け、その核となる「越谷サンシティ」のリニューアルオープンを令和10年度（2028年度）当初を目途に進めてきました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の長期化に加え、ウクライナ情勢の影響等により、エネルギーや建設資材価格の大幅な高騰など、事業検討開始時とは社会経済情勢が著しく変化しています。現在のスケジュールを進めた場合、契約等において、さまざまな不安定・不確定要素が多く事業を1年延期することになりました。

私は、今後も社会経済情勢を注視し、また皆さまのご意見等もお聞きしながら、未来の越谷市ふさわしい「越谷サンシティ」のあり方を提言・提案をしてまいります。

(仮称) 越谷市「道の駅」 整備の方向性と今後の組みについて

越谷市では「越谷いちごタウン」やレイクタウンに近接した増林地区、4.22haを「道の駅」の整備予定地として取組みを進めています。

整備コンセプト

平常時「農」を中心とした魅力発信拠点
災害時 広域的な役割を担う防災拠点

今後、令和4年度（2022年度）以降に「整備基本計画」と策定することを目指して、マーケットサウンディング（企業との個別対話）や関係機関とのヒアリングを実施します。また、用地確保に向けて埼玉県との調整を進めていく予定です。



東北大学と共同研究のプラズマベリー



ウクライナ難民支援募金活動中の高木まりさんとともに



立憲民主党埼玉県連の「青空対話集会ツアー in 越谷」南越谷駅にて

市議会委員
ごとう孝江
連絡先

□自宅
〒343-0806 越谷市宮本町 1-66-4 越谷ニューライフ 205 号
TEL・FAX 048-966-5088

ホームページ <https://takae510.jp>